概 況 調 査 票

新久のミツバツツジ					No	045
調査日	平成19年08月24日(金)	天 候	晴 れ	主任調査員	神田 多	
樹種名	ミツバツツジ	学 名	*Rhododendron diratatum Miq.*	科 名	ツツジ科	
所有者又は管理者	氏 名	柳川家	所在地	愛川町 [redacted]		
	種 別	○1. 公共機関 ○2. 寺 社 ○3. 企 業 ◉4. 個 人 ○5.その他民有				
樹木状況	◉1.単 木 ○2.生 垣 ○3.樹群中 ○4.その他( )					
生育環境の状況	立地場所	◉1.庭園・屋敷林 ○2.寺 社 ○3.街 路 ○4.ビル周辺 ○5.公 園 ○6.その他 ( )				
	周囲の状況	○1.芝 生 ○2.樹 林 ○3.建物の間 ○4.道 路 ○5.河 川 ○6.耕 地 ◉7.その他 (駐車場)				
	日照条件	◉1. 良 ○2.普 通 ○3.やや不良 ○4.不 良				
	土地の傾斜	◉1.平坦: 0° ー 5° ○2.緩傾: 5° ー15° ○3.中傾:15° ー30° ○4.急傾:30° ー45° ○5.嶮傾:45° 以上 傾斜方向 ( )				
	土 壌	◉1.自然土 ◉a.堆積土 ○b.崩積土 ○c.削剥土 ○d.その他 ○2.盛土・客土 ○3.切土				
	根元近くの工作物	○1.縁 石(素材等:) ○2.植 桝(素材等:) ◉3.その他(フェンス基礎・ブロック塀)				
管理状況	1.柵 ◉有 ○無 [有の場合:a.高さ(90)cm b.素材(ステンレス)]					
	2.支柱 ◉有 ○無					
	3.剪定 ○強 ○弱 ◉無					
	4.定期的剪定 ○有 ◉無					
	5.施肥 ○有 ◉無 [有の場合: a.回数( ) b.量( ) c.種類( )]					
	6.薬剤散布 ○有 ◉無 [有の場合: a.回数( )b.種類( )]					
	7.その他 ( )					
形状寸法	樹 高	3.8 m	幹 周	主幹胸高(1.2m)の周囲長 1.20 m		
	株立本数と周囲長	4 本	① 0.54 ② 0.39 ③ 0.55 ④ 0.23 ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩			
	枝下高	1.0 m	枝 張	東 3.7 西 3.6 南 2.1 北 3.9 m		
	樹 齢	120 年	樹齢根拠	推 定		
	根元の状況	◉1.裸地 ○2.草地・地被類 ○3.灌木・低木 ○4.舗装 ( ) ○5.覆土 厚さ( ) cm 土性( ) ○6.その他( )				
特記事項	・西側枝にいたずらで切断された跡あり					

外 観 等 調 査 票

新久のミツバツツジ						No	045
樹 種	ミツバツツジ	調査日	平成19年08月24日(金)	天 候	晴 れ	樹木医	神田 多

外 観 調 査

	評 価	0	1	2	3	4	
樹木の活力度	樹 勢	旺盛な生育状況を示し被害が全くみられない	幾分影響を受けているが、あまり目立たない	異常が明らかに認められる	生育状態が劣悪で回復の見込みがない	ほとんど枯死	
	樹 形	自然樹形を保っている	若干の乱れはあるが、自然樹形に近い	自然樹形の崩壊がかなり進んでいる	自然樹形がほぼ崩壊し、奇形化している	ほとんど完全に崩壊している	

被害の状況	被害の有無	○ 無 ◉ 有
	被害の部位	◉ 大枝 ○ 大枝付け根 ○ 幹 ○ 幹分岐部 ○ 根元 ○ 根系
	被害部の概要 その他	・大枝折損腐朽 ・大枝にシロスジカミキリの虫孔 ・東側を中心に枝先の枯れが目立つ
処置	処置の必要性	○ 無 ◉ 有 （ ○ 緊急を要す ◉ 中期的に対応が必要 ○ 長期的には対応が必要 ）
	処置内容	・枯れ枝の切除 ・枯れ枝と虫害の継続観察

名 木 実 態 調 査

樹木の価値	景観性	○ 遠方からの視認性が高く、シンボルやランドマークとしての価値が高い ○ 周辺樹木と一体となって地域の景観形成に寄与している ○ 周囲から見えにくく、景観的価値は高くない ◉ その他（ 花の時期には花見客が多い ）
	地域環境	○ 緑陰による気温調節効果 ○ 防風効果 ○ 遮音効果 ◉ その他（ 花の名所 ）
	生 態	○ 無 ◉ 有（種類：昆虫類 ） その他特記：
保全実態	保全の主体	◉ 所有者 ○ 自治体 ○ その他（ ）
	助成の有無	○ 無 ◉ 有（内容：愛川町 ）
	保全の内容	特になし　　指定等： 町：天然記念物
	その他特記	

診 断 ・ 治 療 履 歴

履歴時期		主治医：
治療内容		
主治医メモ		

樹 形 写 真

新久のミツバツツジ	No	045

西　面

南　面

北　面

被害部等詳細写真

新久のミツバツツジ	No	045

詳細写真−1

・梢端枯れ
・枝先の枯れは東側に多い

詳細写真−2

・大枝虫孔（シロスジカミキリ）

詳細写真−3

・大枝折損腐朽

詳細写真−4

・大枝折損腐朽
・折損部はいたづらと思われるノコ跡が確認できる